

【樹木の部屋】

アブチロン(アオイ科アブチロン属 Abutilon)

和名： **別名**：ウキツリボク、ショウジョウカ、チロリアンランプ

英名：Chinese Lantern

アオイ目 常緑低木・蔓性

原産地：ブラジル

花言葉：尊敬、憶測、よい便り

花の色：白、赤、桃、橙、黄



← 写真-1 アブチロン

撮影日：2016年06月03日

撮影場所：モネの家

～ジュヴェルニー(フランス)にて

撮影者：M さん

→ 写真-2 アブチロン～初恋

撮影日：2016年06月03日

撮影場所：モネの家

～ジュヴェルニー(フランス)にて

撮影者：M さん





← 写真-3 アブチロン～ドワーフ・レッド
 撮影日：2016 年 06 月 03 日
 撮影場所：モネの家
 ～ジュヴェルニー(フランス)にて
 撮影者：M さん

→ 写真-4 アブチロン～ウキツリボク
 撮影日：2005 年 07 月 02 日
 撮影場所：大和郡山市 M邸にて
 撮影者：M さん



初恋(黄色)とドワーフ・レッド(赤)
 は、モネの家を散策中に見かけました。ウキツリボクは、我が家で、毎年、楽しませてくれています。アブチロンの原種は、半蔓性のメガポタミクム (*A. megapotamicum*) と低木のストリアツム (*A. striatum*) が交配親だそうです。
 関東地方南部では戸外でも冬越しすることがよくあるので、北風の当たらない条件のよい場所では、庭木として楽しむことができます。根詰まりを起こすと生育が衰え、特に夏ごろには枯死することもあるので、植え替えを怠らないことが栽培上の重要なポイントだそうです。